

学校だより：

岩中りポート

第26号 令和元年11月13日（水）発行 発行責任者 校長 馬場廣明

地域の方より、心温まるお手紙をいただきました！！

11月5日（火）に地域の方（匿名）よりお手紙をいただきました。内容は校長に対して「お体は大丈夫ですか、無理しないでくださいね」「毎日の朝のあいさつ運動、ありがとうございます」という心温まるお言葉から始まり、以下のような内容が書かれていました。

- 「学校だより」「学年だより」をとおして、子どもたちや先生方の様子がよく分かり、学校のすばらしさが分かること。
- すばらしい環境のもとで、子どもたちが学校生活を送れていること。季節感のある掲示物がすばらしい。玄関前のお花はいつもきれいですね。
- 校内文化祭「岩中祭」のすばらしさ、子どもたちが生き生きとした姿で活動していた。感動して「涙が出ました」また、その陰に先生方のすばらしいご指導があったことが伺えること。
- これから3年生は進路、高校受験を迎えるが、子どもたち一人ひとりの進路実現のために、先生方も健康に留意され、頑張ってもらいたいこと。



本当にありがとうございました。私たち教職員も更に「子どもたちのために頑張らなければ」と思いました。しかし、私たちは他の学校と比べて特別なことをしているわけではありません。須賀川市内のどの学校でもしていることです。ただ今回のお手紙で感じたことは、保護者の皆様始め、地域の皆様は「よく学校（生徒・教職員）を見ていらっしゃる」と思いました。改めて、私たち教職員は「常に模範となるような言動や行動をしなければならぬ」と気が引き締められました。

一方で、厳しいお叱りの電話も過日いただきました…。



先日、本校の「学習指導」「生徒指導」の在り方について、お叱りの電話（匿名）をいただきました。しかし、「できること」と「できないこと」がありますので、その点をご理解いただきました。また、同時に私たちの今後の指導にたいへんに役立つご意見もたくさんありました。全教職員で情報を共有し、「すべては子どもたちのために」と努力していきたいと考えています。今後もぜひ「どうしても理解できない点」「どうしても納得いかない点」などありましたら、いつでも電話または校長室にお出でいただければと思います。この電話から「ご家庭でのお子様との会話が多いこと」「学校や教職員に関心を持っておられること」を強く感じました。また、「子どもの学力向上を強く願っていること」も十分に理解できました。これからも「地域に開かれた学校づくりを目指したい」と思います。貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。今後ともご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

岩瀬地区中学生生徒会交歓会が開催されました！！

11月7日（木）に長沼中学校において岩瀬地区内の生徒会役員が集まり「生徒会交歓会」が開催されました。本校からは生徒会会長の増子真浩くん（2の1）、生徒会副会長の森 春陽くん（2の2）、生徒会会計の国分千鶴さん（2の1）の3名と生徒会担当の角田先生、村上先生が参加しました。全体会終了後、2つの分科会に分かれて話し合いが行われました。本校は「文化祭の取り組みと課題につ

いて」というテーマで、須賀川三中・大東中・仁井田中・小塩江中・鏡石中・湯本中の生徒会代表者と話し合いを行いました。さすが各学校の代表生徒とあってすばらしい内容の話し合いが行われました。本校から参加した3名の生徒も資料をもとに堂々とした態度で発表することができました。まだ3年生よりバトンを引き継ぎ日も浅いのですが、岩瀬中の代表としてたくましさや心強さを感じました。日々、成長している姿が見られ、「2年生も大丈夫！」という確信を得ることができました。



(全体会より)



(分科会A部会より)



(分科会B部会より／本校参加)

須賀川市教育委員会・県中教育事務所の先生方が 本校にお出でになり、授業を参観いただきました！

11月11日(月)に本校に須賀川市教育委員会教育長の森合先生を始め2名の先生方と、県中教育事務所より1名の先生がお出でになりました。授業や校舎内を見学され、以下のような内容をご指導いただきました。4名の先生方が校長室に入られての第一声は、今回も校長室に飾られたお花類でした。「すごいですね」「きれいですね」(用務員の深谷さんの作品です)本当に毎日のように季節感あふれるものが飾られています。ぜひ皆さんも校長室に遊びに来てはいかがでしょうか。須賀川市教育委員会並びに県中教育事務所の先生方、お忙しいなかご来校いただきまして、ありがとうございました。

- 本校のメリット(良い点)とデメリット(課題等)を保護者や地域の皆様を含めての情報の共有が大事であること。そして、今後どのような方向性で進めていくのかを、計画的に考えていく必要があること。(校長・教頭が先頭に立って進めてもらいたいこと)
- 授業を参観して、子どもたちが素直で男女の仲も良く、一生懸命にグループ学習している姿はとても印象的であったこと。今後も子どもたちにいろいろなことに挑戦させてあげてほしいこと。
- すばらしい校舎(施設・設備)を有効活用してほしいこと。(校長室は市長室より広いそうです)
- (諸表簿類から)保護者や地域住民との連携・協力が図られていること。学校にとっての強みを感じることができたこと。今後もこの関係を大事にしてもらいたいこと。



(2年1組の社会の授業より)



(校長室の季節感あふれる作品より)



(1年2組の国語の授業より)

各種大会より

- 福島県中学校新人柔道大会男子個人50kg級 木船瑛太(1の1) 1回戦 対霊山中 勝ち
2回戦 対好間中 惜敗

※ 11月11日(月)で本校ホームページのアクセス数が77万件を突破しました！！